

Rotary



Weekly Bulletin Vol.69 No.6 2024-2025 RI会長 ステファニー A. アーチック 泉大津ロータリークラブ(創立1956.5.4)

週報 第3257回

会長 渡辺 万寿 副会長 瀧谷 達
幹事 根尾 玲子 SAA 中田 広宣

例会場 ホテルレイクアルスターアルザ泉大津
TEL 0725-20-1121
例会日時 毎週金曜日 12:30 ~ 13:30



事務局 〒595-0062 泉大津市田中町10-7 泉大津商工会議所3F
TEL.0725-21-9500 FAX.0725-21-9501
メールアドレス info@izumiotsu-rc.org
ホームページ http://izumiotsu-rc.org



今週の例会(2024年8月9日) 第3257回

■ プログラム

卓話担当 榎本 善夫 会員
卓話 川崎 久典 会員
「呻吟語に学ぶ」

■ 次週のプログラム

8月16日: 定款の規定により例会休会

■ 今後の予定

・8月23日: 卓話担当 深井 喜一 会員

■ 祝 誕生日

なし

■ 今月のロータリーソング

四つのテスト

今月の歌

海

海はひろいな 大きいな
月がのぼるし 日がしずむ
海にお船を 浮かばして
行ってみたいな よその国

■ 先週の例会



会長の時間 瀧谷 達 副会長

<ポール・ハリス年表>

1868年 4月19日、米国ウィスコンシン州、ラシーンにて、ポール P. ハリス誕生。

1871年 7月、3歳のハリス、5歳の兄セシルがウォーリングフォードに移り住む。

1881年 11月8日、スコットランドのエジンバラにて、ジーン・トンプソン誕生。

1886年 12月11日、ハリスほか3人の学生が、懲罰委員会の提案およびバーモント大学教授陣の投票により、「無期限の退学」処分となる。

1888年 3月17日、バーモントにて祖父が他界。

1891年 6月1日、法律学士号を取得してアイオワ大学を卒業。

1896年 2月、シカゴに移転し、弁護士として開業。

1910年 3月にジーンと出会い、7月2日の土曜日に結婚。8月、ハリスが「全米ロータリークラブ連合会」の初代会長に選ばれ、1912年8月の国際大会まで会長としてとどまる。

1912年 夫妻が家を購入し、「カムリーバンク」と名づける。

1919年 バーモント大学よりハリスに名誉学士号が贈られる(1886年の除籍処分に対する謝罪も行われる)。さらに1933年6月19日には法律の名誉博士号が贈られる。

1930年 1915年以来初めて、シカゴで開かれ RI 国際大会に出席。ハリスはさらに、1933年、1934年、1935年、1937年、1938年、1939年、1941年、1942年、1943年、1944年の国際大会にも出席。

1947年 1月27日、ハリス死去。享年78歳。

1963年 11月9日、スコットランド、エジンバラにてジーン・トンプソン・ハリス死去。享年82歳。

幹事報告

根尾 玲子 幹事

○本日メールボックスに、ロータリーの友8月号、2023-2024年度地区大会記録誌、ロータリーへのお誘い、ガバナー月信7月号を入れさせて頂いております。ガバナー月信8月号につきましては各テーブルの上に置かせて頂いておりますので、ご希望の方はお持ち帰り下さい。

○本日例会終了後、理事役員会を開催致します。関係者の方はお集まり頂きますようによろしくお祈り致します。

○8月16日(金)は定款の規定により、例会休会となっておりますので、よろしくお願い致します。

○お願い事ですが、例会を欠席される場合は、食事の準備等がありますので、出来るだけ欠席される週の火曜日までに、事務局までご連絡を頂きますよう、よろしくお願い致します。

○大阪金剛ロータリークラブより、2024年7月より、例会は木曜日月3回19時に開催することをご報告申し上げます。8月の例会につきましては、1日・8日・22日(木)に開催致します。というご案内が届いております。

委員会報告

来週例会終了後、みやびの間にて、第1回目の委員会を開催致します。関係者の方、出席の方よろしくお祈り致します。(山本 博章 職業奉仕委員長)

■ ビジター

なし

■ 出席報告

会員数44名 出席免除0名

月日	出席数	欠席	補充	出席率
8/2	33名	11名	—	75.00%
7/19	38名	6名	3名	93.18%

■ メークアップ

道正田(7/26 会員増強・クラブ研修委員会)

榎本(7/29 ワールド大阪ロータリーEクラブ)

今井(康)(7/26 社会奉仕委員会)

■ ニコニコ箱

- ・本日はクラブ奉仕部門各委員長、宜しくお祈り致します(渡辺)
- ・クラブ奉仕部門の理事様、各委員長の皆様、本日はクラブフォーラムをよろしくお祈り致します(根尾)
- ・本日クラブフォーラムよろしくお祈り致します(中田)
- ・本日クラブフォーラム宜しくお祈り致します(松内)
- ・欠席のおわび(藤野)
- ・欠席のおわびです(寺田)
- ・長期休暇のお詫び(泉谷)

ニコニコ箱合計	20,000円
累計	121,000円



道正田 均 クラブ奉仕部門担当理事



松村 泰英 会員増強・クラブ研修委員長

会員増強・クラブ研修委員会

2024-2025活動計画書

委員長 松村泰英

泉大津ロータリークラブの構成として、ここ数年で商工会議所青年部のメンバーはじめ、若い方の入会により様変わりしてきました。

会員増強と一言と言っても少子高齢化や長引く経済不況の中、簡単には結果に繋ぐ事は難しい時代になってきました。

まずはロータリークラブとは何か？

その魅力・活動内容を全員が再確認して、世間一般の人に伝える事ができなければなりません。

地元社会の専門職業と事業の人口構成を代表するようなロータリークラブにすることが理想的です。

クラブは、女性や若年層、新興業界やさまざまな職業分野の人々を入会させることで、クラブの会員組織に多様性を持たせる必要があります

本年度の取組内容は以下の通りです。

- ・現在の候補者リストの整理及び管理
- ・新たな候補者リストの情報収集としてクラブメン

バーよりの情報収集及び商工会議所青年部及び青年会議所へのアプローチ

- ・例会へのオブザーバー参加の積極的な動員
- ・新入会員のフォロー、退会防止策
- ・家庭集会の実施

クラブ全員が一丸となって取組むには、会員増強は委員会メンバーだけでの情報力では不十分です。

クラブ全員での会員増強の意識が不可欠です。

本年度の会員増強委員長として、泉大津ロータリークラブの歴史と品格を重んじながら会員増強を推し進めていく所存で御座います。

以上



小野寺 巧 会報・IT委員長

2024～2025 会報・IT委員会 活動計画書

委員長 小野寺 巧

副委員長 泉谷 仁博

委員 川端 徹 藤野 修次 寺田 敏也

森田 真一郎 川崎 久典 瀧谷 達

会報IT委員会は、ロータリアンとしての親睦と奉仕の実践において必要な情報の収集や発信を行い、泉大津ロータリークラブの活動を分かりやすく広報していくことを目的とします。

また、デジタル化が進む社会において当クラブでもITの活用を適切に進め、時代に応じたクラブの運営や会員の皆さまのITリテラシー向上のサポートに努めて参ります。

〈具体的な活動内容〉

1. クラブの各種活動をクラブ外への積極的な情報発信

・ホームページやSNSを有効に活用して活動状況を発信する。

・親睦イベントを始め、様々な活動記録(写真等)を適切に収集する。

2. 週報を使った更なる情報発信

・会員がより親睦を深めるために必要な情報の掲載を行う。

3. My ROTARYの登録促進

4. 例会運営の支援

・写真記録、卓話原稿の収集、PC及びプロジェクター利用時の設営等を行う。

5. 「ロータリーの友」の内容紹介

・ロータリー活動に関する知識の向上や理解の促進のために読みどころを紹介する。

以上



細川 嘉則 親睦活動委員長

2024-2025年度 親睦活動委員会 活動計画書

委員長 細川 嘉則

副委員長 原 真理子

委員 森口 和信 南出 和成 白谷 喜世彦

中田 広宣 森田 真一郎 川崎 久典

岡本 笑明 今井 康隆

昨年度から親睦活動もコロナ禍前の通常ベースに戻り、会員の皆様とロータリーライフを楽しむ機会も増えてまいりました。

私たちの住む関西は、インバウンド人気の影響をまともに受け、各行楽地はどこへ行っても混雑しています。来年4月には、大阪市の夢洲地区で「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマに大阪・関西万博が開催され、世界各国からの人々で大阪の街はさらに溢れかえるのではないかと期待と戸惑いが相半ばす

る状況かと思えます。

こうした時代において、私たち泉大津ロータリークラブでは、親睦活動においても例年の活動はもちろんのこと、普段の会員同士のコミュニケーションにおいても、ワイワイガヤガヤと明るく楽しく親睦の輪が広がる活動を展開したいと考えています。

会員一人一人の心に刺さる親睦活動を目指して、委員全員で取り組んでまいりますので、ご理解ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

(活動計画)

1. 例会

- ・会場の設営、例会内容の確認、受付及び連絡網の管理、ゲストの案内/紹介
- ・欠席の連絡管理(時期、理由など)
- ・出席率の報告
- ・委員会の報告

2. 会員の慶弔に関する事項

- ・事務局休日及び夜間の訃報等の緊急連絡網の整備
- ・慶弔時の受付及び弔旗の管理

3. 特別例会の計画・運営(理事役員会の協議の上)

- ・納涼例会(2024年8月30日[金]予定)
- ・クリスマス例会(2024年12月21日[土]予定)
- ・家族例会(2024年5月18日[日]予定)
- ・2024-2025年度最終例会(2025年6月27日[金]予定)
- ・その他

4. 各同好会の運営

- ・ゴルフ同好会/日本酒同好会/ウォーキング同好会/グルメ同好会

5. その他



上田 秀朗 情報規定委員長

本日はクラブ管理運営部門クラブフォーラムということで、道正田理事より5分程度でと依頼があり、久々の登壇となりました。私は、本年度、情報規定委員会を担当しております。目的は細則改定を行うことです。次年度は70周年でもあり、定款・細則改定が予定されるRI規定審議会とも重なります。当クラブの細則は未だ22年度版「標準ロータリークラブ定款」の要件を満たしているとはいえ、またRIより25年度版が提供される時点で細則改定作業を始めるとやっつけ仕事にもなりかねません。事実、2015-16年度は、60周年と重なり、2016-17年度に作業を持ち越しています。課題は先がけて、達成しておくに越したことはないということです。詳細は活動計画書をご覧ください。

今日はここに、この当クラブの定款・細則のもとになった「2022年手続要覧」をお持ちしました。今から回覧しますので、一度手にとってご覧ください。最近日本語訳も冊子化もdo it yourselfです。実はこれは2650地区の規則・手続委員会の手によるものです。この2650地区には刀根荘兵衛というスーパーロータリアンがいます。残念ながら当地区にはそういう方はいません。それだけでも当地区はレベルが低いということになります。これからお話ししようとするのはこの手続要覧はもともとは何だったのかということです。以外とこれをご存じでないロータリアンが多いのです。手続要覧の前身は、ガイ・ガンディガーが1916年に著した「ロータリー通解(A-Talking Knowledge of Rotary)」になります。初期ロータリーのバイブルともいわれ、ロータリー理論、ロータリー全般を集大成した形で書き上げられています。ガイは1923-24年度のRI会長ですから、当然「決議23-34」には「ロータリー通解」の内容が色濃く反映されています。そして現在の「ロータリアンの行動規範」の元になった「レス

トラン協会の道徳律(職業倫理訓)」を作ったのもガイです。昨年度は「活動計画書」の裏表紙に「ロータリアンの行動規範」を付けさせていましたが、どうやら本年度は抹殺された模様です。恐らく現会長には職業奉仕を完璧に話せる講師のあてでもあるのでしょうか。1920年の東京ロータリークラブ、1922年の大阪ロータリークラブの創立メンバーの良き手引書となったのも「ロータリー通解」です。ガイがこの中で述べているのは一貫して「職業奉仕」です。ロータリーとは自分自身、事業、同業者・業界、そして社会全体を向上させる運動であり、すべてが向上してよくなっていく活動そのものが、ロータリアンにとって奉仕であるということです。また、これが著名なロータリー研究家、小堀憲助の言う「一般奉仕概念」でもあるのです。

ガイ・ガンディガーの「ロータリー通解」によって現在のロータリー理論の基礎は確立したといってもいいでしょう。ここを通らずして、いくら新しい理念を学んでも理解は深まりません。最近RIが提唱し始めたDEIも、実はその元となるものはすでに「ロータリー通解」の中にあるのです。DEIは決してはやりで提唱されたものではないのです。「中核的価値観」もまたしかりです。ところがいたずらにポール・ハリスを強調しすぎると、会員の意識が1905年の創立時に戻る恐れが生じます。また、ロータリーの黎明期の最初の10年ぐらいは公式記録がなく、この間は後から古参会員の記憶を書き留めたともいわれています。日本の歴史で言えば古事記、日本書紀の世界です。ポール・ハリスに思いをはせるのは無駄ではないが、ロータリーを学ぶという観点からは極めて非効率的と言わざるを得ません。それよりも大多数のロータリアンがロータリーの基本と認める「ロータリー通解」を学ぶことをお勧めします。そのほうがはるかに効率的、かつ建設的です。これについては「ロータリーの友」2021-22年度の連載記事「ガイ散策」で、元RI研修リーダー鈴木一作が解説をしています。ぜひお読みになってください。今日の私の話はこれで終わりです。ご清聴ありがとうございます。

ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基盤として奉仕の理想を奨励し、これを育むことにある。

具体的には、次の各項を奨励することにある。

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること。
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること。
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること。
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

四つのテスト

= 言動はこれに照らしてから =

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか